

## 道路通報システムの試行について

品川区は、令和3年6月1日(火)より東京都と連携して「道路通報システム」の試行を開始する。

このシステムは、都と東京大学が連携して試行を行っているアプリ「MCR for citizens」を用いて、区民が道路の損傷や不具合を発見した際に区に投稿できる。また、スマートフォンのカメラとGPSを利用することで正確な位置・状態を投稿することができる。さらに、投稿者は、投稿後の受付状況や対応状況をアプリから確認することが可能です。

区は、投稿された道路の損傷や不具合を調査のうえ、必要に応じて補修等を実施する。

今回の試行で、スマートフォンを情報収集の手段として活用した道路管理の有効性を検証していく。

### 1. 試行期間（予定）

令和3年6月1日(火)から令和4年3月31日（木）

### 2. 投稿対象

道路に関する損傷や不具合

（例：道路のへこみ、側溝の水たまり、ガードパイプやカーブミラーの破損など）

（参考）

#### ○アプリの概要

<https://www.mycityreport.jp/citizens>

#### ○東京都建設局の取り組み

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/road/kanri/gaiyo/shikou.html>



二次元コードをスマートフォンで読み取ると、アプリをダウンロードできるページに接続できます。

# 試行エリア拡大

R3.1~



## 東京の道路を みんなで快適に

道路の損傷や不具合のレポートをお待ちしております!!



### 道路の損傷などを 簡単レポート

道路のひび割れや側溝のつまりなど、道路の損傷や不具合をアプリで簡単にレポートしましょう。



### 対応状況を 簡単に把握

投稿されたレポートの確認・対応状況は、いつでもアプリで確認できます。

## 道路通報システム

都民と自治体が協働して道路管理に取り組むことができるスマートフォンアプリ「My City Report for citizens (MCR市民投稿アプリ)」を用いて道路の損傷や不具合をスマートフォンのカメラとGPSを利用して投稿する仕組みです。投稿いただいたレポートは、必要に応じて補修等を実施します。一部エリアでMy City Reportの試行<sup>※1</sup>を開始しておりましたが、下記の内容で試行エリアを拡大します。ご協力よろしくお願い致します。

期間	2021年1月27日～2022年3月(予定)	
試行対象エリア <sup>※2</sup>	実施中エリア	[都道] 新宿区、品川区、目黒区、豊島区、荒川区、葛飾区、府中市、小金井市、国立市、福生市、東大和市 [区市道] 葛飾区、国立市、福生市
	拡大エリア	[都道] 港区、江東区、江戸川区、八王子市、多摩市、稲城市 [区市道] 港区、八王子市、多摩市、稲城市
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>都民の方々による道路の損傷や不具合のレポート</li> <li>東京都や区市がレポート内容を踏まえ確認・対処</li> </ul>	

※1 H30年度の大学研究者による事業提案制度により「インフラ運営の透明化に向けたICT・AIを活用した市民協働システム」が採択されました。この取り組みの中で、試行を行うものです。

※2 今後も順次、試行対象エリアは拡大していく予定です。

【主催】東京大学生産技術研究所関本研究室、東京都建設局  
 【問い合わせ先】MCR東京都ヘルプデスク [mcr\\_tokyo@aigid.jp](mailto:mcr_tokyo@aigid.jp)

<https://www.mycityreport.jp/>

アプリダウンロードはこちら

